いわき民報
発行所　平市田町48　電話381・176・1222
社長兼印刷人　登田原　功
編集発行

針はオルガン　ミシンはツガミ
月賦現金販賣
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

平市のダニを一齊襲撃
先ず七名を逮捕
五名は風を喰つて逃走

平市署では十四日午前零時半を期して全署員の非常招集を行い平和を亂す町のダニの根絶みを襲つて暴力團の一齊取締を敢行、平市北目町九一鳶職菊地三良（一九）を暴行、一丁目六日屋矢吹久太郎（二九）を傷害、新川町三三鳶職阿部一仁（二八）及び同町三三菅野一男方同居人鳶職寺澤文男（二二）の兩名を住居侵入器物毀棄、鍛冶町九無職穴戸幸夫（二〇）及び杉平一〇無職松本勝平（二六）の兩名を恐喝、好間村大字上好間字大畑一〇二平土木監督所現場員佐竹正訪（二三）を暴行の各容疑者として七名を檢擧した、尙新川町三三鳶職平友四郎（一九）長野司、松本欣平、村上正、齋藤信吾の五名にも逮捕令狀が出されているがいち早く逃走した模様で檢擧に至らなかつたが目下捜査中である、容疑内容は

▲菊地三良は札つきの不良で去る七月九日午後十二時頃平驛前廣場にて三丁目五カフエー新福接客婦サヨ子こと能勢アサヨさん（一八）に對し些細なことから因縁をつけて毆る蹴るの暴行を加えたもの

▲矢吹久太郎は去月二十三日午後十時二十分頃南町四五カフエー梁大内義正さん（五五）方で同氏に些細な事から因縁をつけ手拳をもつて顔面腰部を毆打全治十日間の傷害を與えたもの

▲阿部一は寺澤文男と共謀の上五日午後十時半頃平市新川町八洋服仕立業星野忠孝さん（三一）方の店舗裏硝子戸を故なくして叩き毀し硝子二枚（四百六十円相當）の損害を與え更に居宅内に不法侵入したもの

△穴戸幸夫はこれまた街の暴力ダニで檢擧された松本勝平、逃走中の松本欣平と共謀去月十九日午前一時四十分頃待合望で列車待ち合せ中の相馬部原町字本町一ノ五二菅野昭三さんを瞬間「平へ來て大きな顔をするな」と因縁をつけて暴行「金があつたら二百円ばかり貸してくれ」と現金二百円を恐喝したものである

△佐竹正訪は昨月二十二日午後十一時ころ古殿治町二九飲食店佐藤菊江さん（二六）方に於て飲食代の未拂分を催促された事に憤激、同人の顔面を手拳で毆打暴行を加えたものである

平市署では暴力團に被害を受けた場合にはいち早く申出てみんなで明るい街を建設しられる樣一般市民に呼びかけようと希望している

子供の遊園地を作る
★★★★★
十一區青年會で地鎭祭
★★★★★

平市第十一區青年會（會長長瀨泰輔氏）では材木町堂前地區の子供達の遊び場をつくることになつた

十三日午後一時より材木町砂地、ベンチ等を設け植樹、入鉤柳田氏邸跡（約三百坪）に島民生委員、長瀨會長以下青年會幹部、町内少年及有志多數參列地鎭祭を行い青年會員の手により直ちに整地作業を開始した

計畫によればブランコ、鐵棒ス

高木次官の歡迎會開く

高木法務次官が十三日來平したので鈴木市長主催で十四日午後五時から大貞で歡迎會を開いた

すごい志願者
警察豫備隊の受附始まる

警察豫備隊の願書受付けは十三日午前九時から全國一齊に開始された—平市でもこの日は豫想にたがわず午前九時ころには續々つめかけ當日は四十二名の志願書を受付け十四日は正午までに九名この分では九月十五日の締切までには三、四百名に達すると豫測している、志願者の年令は二十才から二十五才までが原則的で中には三十五才を筆頭に三十前後の者が三、四名入つている、職業は仕事を有している者が案外多く、國鐵從業員商人、日雇、無職の順になつている、平地區警察署内の受付けは十三日で四十名、この期間中に二十名はでるだろうスゴイ見込みをつけている

内郷湯本では九十一名

十三日初日に湯本町では四十

内郷が再び優勝
郡青年會陸上競技大會終る

郡連合青年會、石城スポーツ連盟共催、郡町村長會縣教委平出張所後援に成る、第四回郡連合青年會町村對抗陸上競技大會は來月三日平工グランドに於て豫定の縣連合青年會陸上競技大會の郡豫選を兼て十三日午前八時三十分から初秋の風薫る磐女高グランドに郡下三十二ヵ町村（酒神谷飯野を含む）から選出された精鋭代表五百余名參加の下に華々しく開催された男子十種目、女子六種目について晩記錄が出る等の好調を示し熱狂する觀衆の聲援にこたえて敗々の好記錄を生み結局内郷が再び優勝榮の優勝旗は授與式を擧を閉じた、當日の戰績次の通り

【男子】▽走高跳1高崎剛（大浦）1米75、2杉山昭藏（内郷）1米75（以上郡大會タイ記錄）3山崎辰男（上遠野）▽走巾跳1須藤利春（小名濱）6米35、2高崎剛（大浦）3杉山秀雄（内郷）▽砲丸投1長峰武夫（内郷）11米77、2太田德重（内郷）3山崎吉忠（飯野）▽五千米1大塚長雄（磐崎）17分40秒5、2大平昌一（内郷）3中村正夫（好間）▽千五百米1小形尚美（磐崎）4分18秒1 2佐藤猛（内郷）3須代修三（磐崎）▽四百米1高萩定雄（内郷）55秒6、2高野廣文（赤井）3櫻村正（草野）▽二百米1中村欽朗（小名濱）24秒3、2山崎雄三郎（植田）3芳賀和郎（磐崎）▽八百米1小形清美（磐崎）2分7秒5、2佐藤猛（内郷）3福田稔（磐崎）▽百米1中村哲朗（小名濱）11秒6、2芳賀三男（泉）3佐藤昭兵（神谷）▽八百米リレー1杉山（秀）杉山（博）太田、高萩（内郷）1分45秒0、2小名濱、3草野▽角力個人1高岡充（江名）2小幡榊男（内郷）3我妻谷五郎（内郷）▽團体1内郷2江名3神谷（内郷）3我妻谷五郎（内郷）▽團体1内郷2江名3神谷

【女子】▽走高跳1船生良子（大野）1米20、2長谷川照子（大浦）3木田ヒロノ（夏井）▽走巾跳1猪狩艶子（内郷）4米20、2長谷川良子（大浦）3阿部福子（草野）▽砲丸投1大竹節子（渡邊）7米85、2猪狩艶子（内郷）3梅野仲子（人遠野）▽二百米1伊藤トシ子（泉）31秒6、2佐藤千枝子（大野）3藥谷不二子（小名濱）▽百米1中根正子（神谷）14秒2、2芳賀サク子（草野）3伊藤トシ子（泉）▽四百リレー木村、佐川、佐藤、中根（神谷）1分7秒4、2好間、3大浦

【總會得點】1内郷六九・五2、小名濱四一3、磐崎二五4、草野二七5、大浦二六6、上遠野一四

吳羽が優勝
勞組野球大會

平勞政事務所主催の全國勞組体育大會平方部野球大會の準決勝並びに決勝は十三日午前九時より平市營グランドで行われ吳羽が優勝した、戰績次の通り

△準決勝　常磐醫組3A—0白水、吳羽5—0大日本炭鑛△決勝　吳羽1A—0常磐醫組

御殿友の會優勝楯獲得
女子排球大會

内郷町少年愛護聯盟女子バレー大會は十三日午前九時から午後三時まで内郷一中校庭で開催され、御殿友の會が勝ち豚体育協會長關内正一代錢士の優勝楯を獲得し榮冠を飾つた、當日の戰績次の通り

△準決勝　常磐醫組3A—0白水、吳羽5—0大日本炭鑛△決勝　吳羽1A—0常磐醫組

A組　秋山2—0峰根さくら宮澤2—0堀坂　町田2—0篠井場　御殿少年會2—0秋山　宮澤2—1町田

御殿少年會2—1宮澤

B組　綴子供仲好會2—1七反田　御殿友の會2—1戸部　繭、竹内2—1綴子供仲好會0—2御殿友の會驛前2—0　繭、竹内　御殿友の會2—1驛前　決勝御殿友の會2—1御殿少年會

大會新記錄
木田君ら代表

岩手縣花巻温泉プールで十二、三日の兩日擧行された東北水上大會に本縣代表として參加した木田雄三君（磐高）、高木芳子、篠原道枝（四倉）さんがそれぞれ次の通りの大會新記錄を樹立した

▽百米背泳木田雄三1分14秒0▽二百米自由型篠原道枝3分21秒0▽百米自由型篠原道枝1分31秒▽五十米自由型高木久子40秒2

連行中逃走
銅線泥が

平地區警察署内赤井高萩駐在所小林巡査は十一日午後一時頃同村嘲田發電所の銅線泥容疑として逮捕した上小川村椿子内福田清（三七）を地區署に連行中、途中下小川上平地内で福田は隙を見て矢庭に逃走自下捜査中である

天気予報
十四日

【今晩】北よりの風大体よい天氣

【明日】朝のうち風弱く霧がかかる處もあるが日中南の風よい天氣、海上はウネリが高く又朝方霧がかかる處もあるから船舶は御注意

野村檢事正
あす來平

福島地檢野村佐太男檢事正は十五日來平、地檢平支部の事務狀況を視察する

四倉高校地鎭祭擧行

縣立四倉高校は工費五百三十万円（内縣支出二百万円）で新築に決定、字引地に三千坪の敷地を選定十四日地鎭祭を擧行着工した、木造四百二十坪の大校舎で竪地は失業救濟事業で行う

總會開催通知

平第三小學校同窓會第二十一回總會を左記により開催致しますから是非御出席下さい

時　八月十八日夜七時半
場所　平第三小學校講堂

同窓會長　伊東　功

今野忠治

逝去の際は御多忙中にも不拘遠路御會葬下され且御丁重なる御香料を賜わり誠に忝なく深謝致します
右略儀乍ら紙上を以て御厚禮申上げます
昭和廿五年八月十四日　小名濱町榮町一

喪主　今野德子
親戚總代　矢部泰山
漁業組合代表　水野政次郎
野崎貞行
御代龜太郎
三代義勝

三十町目の中元福引大売出し
一等　自轉車・タンス　ラジオ外六等迄空クジナシ
期間　新8月16日～25日迄　為7月3日～12日迄
御買上　100円毎ニ福引券一枚差上マス　50円毎ニ補助券一枚
映畫に歌謠曲に　人氣最高潮の豪華
若人あこがれのホープ　レコード界のNo1
唄つて！唄つて！唄う！　岡晴夫
樂團　ニュースター
司會　西村小樂天　指揮　佐藤正美
前賣券〒100
主催　風戸興行社
期日　八月十五、六日　晝十二時夜六時（二回）
場所　平市公會堂
極上七夕紙　五十円以上お買上のお方に　差上げます
サンキユー　佐々木商店　平市かじ町電話五〇三
開店一周年　福引大売出し
8月15日より25日まで——お買上100圓毎に
一等（4本）自轉車・桐タンス・洋服タンス
五球スーパーラジオセット
2等（10本）3等（30本）4等（1500本）
他空くじなし
中元贈答品多數取揃え
平市銀座　越藤越　電　265・1280　1281・1282

七夕祭

史談會員　鈴木光四郎　（中）

★★★★★★

日本の七夕祭

我國で七夕祭が公に行われたのは孝謙天皇の天平勝寶（西暦七五五年）とか仁明天皇の天長十年（西暦八三三年）とか傳えられている。日次紀事に『七月七日世稱七夕武家亟地下良賤各著白帷子修慶家々喫索麵又互相贈』とあるが、我國の七夕祭は中國傳來の星祭とは本質的には異なり農業祭の一面を持っていることがその行事から判斷される。

平安時代になると朝廷では次のような七夕祭を營んだ。宮中の清涼殿の東庭に撫部冕は葉薦一枚を敷きその上に赤漆高机四脚を置く北に面した一脚の上には中央に十三絃の琴、火取香爐鏡、針、糸、蓮花、南の二脚には鯛、鮑、枝大豆、茄子、梨、瓜、桃、盃を置い

た。天皇は庭に御出ましになり二つの星を御覽なされて詩歌の御遊びをなされたつまり海の幸、山の幸を供えて豐年、豐作を祝う農業祭のおもむきが强かったのでのある。

幕府の七夕祭は西瓜、瓜、桃、菓子を山のように盛った白木の台を御座の間の緣端に置き、その四隅に葉竹を立ててこれに注連を張り燈明を供える。御台所は短册へ歌合の歌を書きお側女中は七夕の歌を色紙に書いて葉竹に結びつけたのである。

民間の七夕

元祿時代になると笹竹に五色の色紙短册に歌を書いて括り、これを立てることになったことは民間の七夕祭の一進歩であって、五色糸が五色の紙と改まり而も色紙短册形に切って歌を書くことは趣向として巧妙を極めた。

文政の頃から七夕は庭で行う行事よりも屋上、屋外で行うことになったので笹竹に五色の色紙短册に硯筆墨、算盤、太鼓、西瓜、梶葉、くくり猿、瓢網、吹流しなどを作り、その中に

點火し得る仕掛のものもあり、家毎にこれを出すようになった。

一方、七夕は盆の行事と結びついている。盆は七日を以て開始する。この日盆道つくりといって祖靈を迎えて來る道をつくる。その外、井戸替、墓掃除、佛具清めなどもする。

後述する七夕馬佛迎えの馬と解している所が多い。正月十五日に對して正月七日の行事があると同じ意味で七月十五日に對して七日盆の行事があることは考えられるのである。

海底に一億五千万圓眠る

彈藥など引揚に大童

七つの會社に近く引揚を許可

朝鮮事變の影響を受けてか鐵屑類が値上りを始めたがこの動きに呼應して小名濱灣沖合の海底に眠る兵器彈藥類を引揚げようと七つの會社が近く許可になり次第これに着手しやがて小名濱町にも時ならぬ『爆彈景氣』がやって來ようとしている—

鐵屑暴騰に刺戟され

終戰直後小名濱埠頭から積出して港外に捨てた舊軍用品の彈藥兵器がそれでその數量は二万トンとも一万二千トンとも云われておりはつきりした數字は海上保安署でも摑んでいない、金詰が深刻になり鐵屑類が暴騰して來るとこの彈藥類を引揚げるものが多くなり小名濱港所屬漁船第一朝日丸（十九トン）が大掛りに引揚げを始めて表面化したのが始まりで小名濱海上保安署のその後の調査によると同船が引揚げた彈藥は五十キロ爆彈一、十三ミリ機銃彈百二十發十二サンチ砲彈二發、八サンチ砲彈十發、小銃彈千八百發で小名濱、江名、豐間、泉海岸で彈藥を拾つたもの及び引揚げたものはこの外に

△導火線四、九〇〇米△機關砲一二門△工業用雷管五〇六四個△電氣用雷管八二四個△爆藥四一キロ六五八グラム△花火三寸玉五個△機銃實包九〇〇發△砲彈頭四四△手留彈一個△小銃彈二發△機關砲不發彈七發△砲彈信管三一△小銃彈々頭五二△帶狀火藥四・五キロ△棒狀火藥四〇〇グラムの多數にのぼっており何れも保安署で海中に投棄處分した

まい夜大繁昌

平銀座街の夜店

平市内銀座通りの夜店は過般來開かれ毎夜八時ころから十時半ころ迄約三十店が際限側道路にギッシリならび盛んに客呼びの意勢のよい聲と共に繁昌している—明るく輝く街燈のもとに果物、野菜屋さんが厭倒的に多く、古本屋からトウミギ燒き賣り大福餅や花

ばかり、これに刺戟されてかこの彈藥類を引揚げたいと海上保安署（許可申請して來たものは

【縣内】△勿來農産加工株式會社（社長南繁夫氏）△小名濱町共同資源開發株式會社—假稱—（代表大木福三氏）

【縣外】△仙台市太平洋海事株式會社（社長原要人氏）▽東京都中央區高野建設株式會社（社長高野政造氏）△靜岡縣伊東市岡工務店（社長岡幸藏氏）△東京都中央區東邦產業株式會社（社長飯田豐二氏）△東京都中央區三菱木鐵株式會社（社長原耕三氏）

の七件、この外に申請三件あったがこれは引揚げる海區に余裕がないと云う理由で受理されなかった、このうち既に小名濱に出張所を設けたのは三菱木鐵勿來農産の二カ所だけ、地元の共同資源開發は設立準備中で他の各會社でも許可の見透しがつき次第續々出張所を設ける事になっているこの〝海底の資源〟をめぐって殺到して來た業者は何れも胸算用は充分でトン當りニッケルで二十七万円眞チュウでも十五、六万円、鉛で七、八万円鐵屑で三、四千円はしているので平均トン當り三万円、引揚費を假に五千トンとしてざっと一億五千万円の金がころげ込むと云う計算、この

うち傭船、宿泊所、輸送費など地元におちる金でも二、三千万円はあるだろうと踏んでいる者もいる始末だ

海上保安署の話ではこの兵器が果して國有財産かどうか今中央で審議中なのでいずれとも云えないが然し業者側には引揚半數料だけで引揚物は國有財産として國がとりあげる樣になるかも知れないと言渡しておるのにも係らず乘氣なのだから相當採算は合うのだろうと云っており近くこれらの七つの會社に引揚海區の割當を行うことになり業者間の協定で作業を行うことになるがこれらの會社が合同で共同作業を行うようになる傾向が强くなって來てもいるので數社が一緒になってブロックを作る事になる模樣

ポスターやチラシで

平市傳染病豫防に大童

七月以來市内に發生した傳染病患者の數は赤痢十四名、死亡一名、疫痢十名、死亡六名腸チフス二名の合計十九名中死亡七名の多數を數える增加を示めし今後も水害の影響で增發の危機にあるので市衛生課では十四日から市内に宣傳ポスターを貼り出したトラクをくり出し〝蠅は一匹で赤痢菌を二十八万匹も持っていますから蠅の撲滅を期しましょう〟と防疫の注意事項を書いたチラシ一万枚を市内に配布し、DDT、クレゾールの混合液撒布と相まって徹底的な傳染病驅逐運動を展開することになった

坑内掘進に鐵柱の使用

十五日說明會

坑内掘進の合理化策として常磐地方でも最近坑木に替る鐵柱の使用が常磐、勿來、茨城等で既に試驗濟みであり目下この方面の權威者三井田川炭鑛の西村和夫氏がその狀況を調査指導し、十五日には平石炭事務所分析室で午後一時半から各炭鑛業者に鐵柱の使用狀況等指導說明する

子供新聞社移轉

平市田町五五子供新聞社高野吉男氏は左記に移轉した

田町七五番地元殿物檢査所跡

いわき歌壇

新樹會七月例會

昭、二五、八、五　鈴木謙四郎

大瀧根山の片はだ切り立てる石灰岩に夕陽照り映ゆ森のそばの螢光燈は雨なかに

妖魔の如く樹々を照し居り　河野　豐子

腰甚く曲り給ひし御母堂をまなぶた熱く見送り申す（社長御一家湯本を去らる）

かかはりの吾にはあらね反よりの吉報見つつ笑みてそゐたる　吉田　昌巖

走りゆく二條のレールは平行線終も列車は安らかに行く等時性ゆきつもどりつ賢介の詩をば生みたる印象の磯山　鈴木　節長

夕立のはれて人なき街の道を光る燕のただ飛び行きぬ海砂をわずかにつみて堤防になそらふ子等の波におどる　畠　達子

もろこしの葉づれさやげる風かげありて夕光の道ふとしただずむ　を

襖足の細き男の子が夏袋ふとをし見れば亡き弟思ゆ　吉田　久子

さりげなく夕の靜に別れ來し又逢ひがたき人なつかしむ針をもてさざるが如き夜半さえて三年前の君よいづこに

つづく

宣傳放送に惱む

最近街頭各所に現れたスピーカーによる宣傳放送は五月蠅くて仕事もマチがえたり頭もガンくして困りますこういう場合の措置はどうしたらよいでしょう（本通り一市民）

回答 放送している方も商賣だから一がいに輕犯法でやめさせることは困難です、宣傳社の方で實際うるさくて困る樣な場合にはその不平を訴えてスピーカーの方向等をかえるといっていますからその紳士的態度を疑うわけにはいきません（平市署）

目安箱

法律說務、經濟、職業等々どんな事柄でも、それ〴〵專門家の意見を聽し、親切に御回答申上げます

ラジオ

【15日】

ローカル　郡山放送

JOCP　JOHQ

後六・三〇　三曲「七小町」小林巖、長野武、三瓶末松

後七・三〇　秋田　郡山　青森　山形各放送局リレー放送「盆踊り特集」東山より中繼

連載漫畫　なかじま・ますを

弘進　三馬弘進　ゴム靴　ゴム合羽

夏の夜の愉しみ…　ラジオ各種　＝新型豐富取揃＝　三井デパート　平・三　（電284）

7 8 9 10 1 1 1 2 / 6 5 4 3 2 1 / 1 2 3 4 5 6 / 12 11 10 9 8 7　精工舍の時計　平一　トキワヤ時計店

今週土曜日の特別奉仕　鯉料理　冷いビール…　ビール一本＋お酒一本　200円で奉仕致します　あらい　60円　鮎フライ　60円　新田町　きよし

15日より　海水浴は大さわぎ…戀の特ダネ・ボス退治!!　太泉映畫　明朗喜劇　突貫裸天國　アメリカンスタイルニューコメディ　金語樓　エンタツ　アチャコ　塚原俊二　櫻むつ子　セントラル總天然色　『マンガ大會』同時上映　平文化

夏服　ズボン　開襟シヤツ　【夜間營業中】　平市銀座街　盛高屋　電1093　平市中央通

憩の一刻　さァ來い！一番!!　勤勞後の碁・將棋のお樂しみは如何でしょう　碁石、將棋澤山入荷しました　御用命をお待ち致して居ります　買いよい店　いづみや　前驛平　電348

眼科　松崎醫院　內郷第二イワキ隣　電話（綴）二二番

本場自慢　牛豚肉　【夜も營業】　第二緣屋　第一緣屋　電794電539

七夕用品特賣　七夕用紙類は何んでも取揃えてあります　大口需用の方は當店係へ御相談願います　和洋紙專門店　坂本紙店　平市一丁目　電話一八番

鶏肉賣りさ　15円より　一串　新鮮なぎのうどん　鶏肉店　長谷川　平市白銀町